

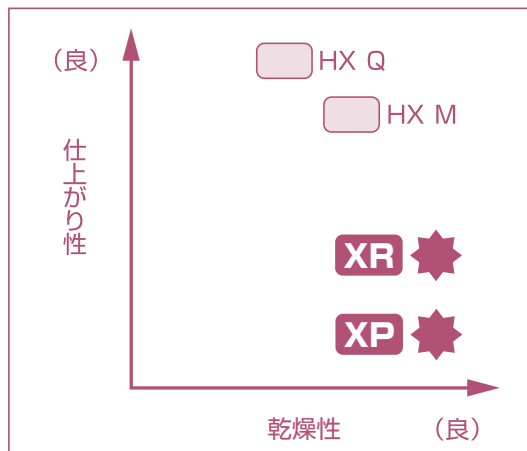
# レタンPGマルチクリヤーXP レタンPGマルチクリヤーXR

レタンPGハイブリッドエコの1液上でも使用可能な高作業性タイプのクリヤーです。（硬化剤浸透技術採用）

| コード        | 製品                     | 容量  | 特長※   | 危険物分類                |
|------------|------------------------|-----|---|----------------------|
| 92-381-026 | レタンPGマルチクリヤーXPベース      | 16L | ●指触乾燥が速い。<br>●ハジキに強く、ツヤ引けが少ない。<br>●常温乾燥が可能。   | 第2種有機溶剤等<br>第4類第1石油類 |
| 94-381-028 | レタンPGマルチクリヤーXRベース      | 16L | ●艶感が優れている。<br>●ナジミが良く、平滑な肌を得られる。<br>●常温乾燥が可能。 |                      |
| 381-200    | レタンPGエコマルチ硬化剤 標準形      | 4L  | 標準タイプの硬化剤。                                    | 第2種有機溶剤等<br>第4類第2石油類 |
| 381-201    | レタンPGエコマルチ硬化剤 速乾形      | 4L  | 速乾タイプの硬化剤。                                    | 第2種有機溶剤等<br>第4類第1石油類 |
| 381-202    | レタンPGエコマルチ硬化剤 遅乾形      | 4L  | 遅乾タイプの硬化剤。                                    | 第2種有機溶剤等<br>第4類第2石油類 |
| 64-381-005 | レタンPGエコクリヤーHXプラスチック硬化剤 | 2L  | プラスチック用硬化剤。                                   |                      |

※従来の速乾ウレタンクリヤーとの比較。

## ●クリヤー比較



## ●乾燥時間

| ベース | 指触乾燥時間 (20℃) | コンパウンド磨き可能時間 |     | 屋外放置可能時間          | 希釈塗料の可使時間 |        |
|-----|--------------|--------------|-----|-------------------|-----------|--------|
|     |              | 20℃          | 60℃ |                   | 液温 10℃    | 液温 20℃ |
| XP  | 3分           | 6時間          | 20分 | コンパウンド磨き可能時間+16時間 | 8時間       | 6時間    |
| XR  | 5分           |              |     |                   |           |        |

## ●ベース・硬化剤・シンナーの配合量

| ベース            | 硬化剤                        | シンナー                |
|----------------|----------------------------|---------------------|
| クリヤー XPベース 100 | レタンPGエコマルチ硬化剤 20           | レタンPGエコシンナー各種 20～30 |
|                | レタンPGエコクリヤー HXプラスチック硬化剤 40 | レタンPGエコシンナー各種 20～40 |
| クリヤー XRベース 100 | レタンPGエコマルチ硬化剤 20           | レタンPGエコシンナー各種 10～20 |
|                | レタンPGエコクリヤー HXプラスチック硬化剤 40 | レタンPGエコシンナー各種 20～40 |

※プラスチック硬化剤は「389-901 プラスチック用マルチ硬化剤」も使用可能。

※シンナーはPGエコHSシンナー、PGハイブリッドシンナーも使用可能。

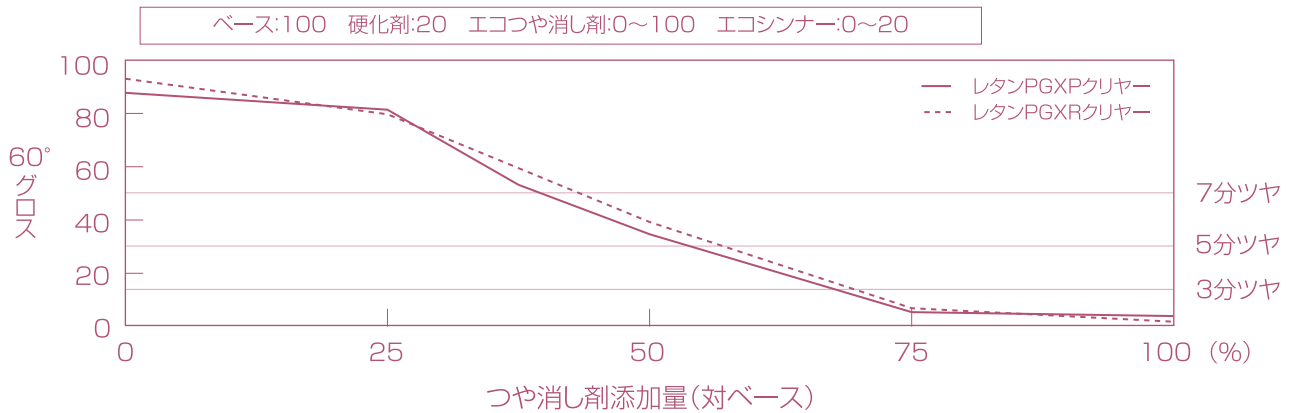
## ●硬化剤の選び方

| クリアーベース | 硬化剤            | 温度 (°C)  |          |          |          |          |          |          |      |
|---------|----------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|------|
|         |                | 5        | 10       | 15       | 20       | 25       | 30       | 35       |      |
| XP      | マルチ遅乾(381-202) |          |          |          |          | ●●●●     | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●● |
|         | マルチ標準(381-200) |          |          | ●●●●     | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●     |      |
|         | マルチ速乾(381-201) | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●     |      |
| XR      | マルチ遅乾(381-202) |          |          |          |          | ●●●●     | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●● |
|         | マルチ標準(381-200) |          |          | ●●●●     | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●     |      |
|         | マルチ速乾(381-201) | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●●●●● | ●●●●     |      |

## ●添加量とつや消し効果 (目安)

XP・XRクリアー

— #400ディーブブラック上における値 —



### 【製品取扱上の注意事項】

- 下記の注意事項を守ってください。
- 詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。
- 《予防策》取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
- 火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器などを使用すること。
- 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液性の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

- 《対応》目に入った場合:直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合:直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合:空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
- 《保管》指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
- 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
- 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
- 《廃棄》本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)
- 《施工後の安全》本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでベンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

## 関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ  
www.kansai.co.jp

本社 TEL(03)5711-8903 FAX(03)5711-8933  
北海道販売部 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757  
東北販売部 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073  
北関東販売部 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223  
東京販売部 TEL(03)5711-8903 FAX(03)5711-8933

中部販売部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981  
大阪販売部 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603  
中国販売部 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285  
四国販売部 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950  
九州販売部 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

ご用命は